

# 官報

號外

明治三十三年二月四日 日曜日

印刷局

## ○第十四回 衆議院議事速記録第十九號

明治三十三年二月三日(土曜日)午後一時二十二分開議

讀事日程 第十八號 明治三十三年二月三日

午後一時開議

第一 下水法案(政府提出貴族院同付)

第二 裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案(政府提出貴族院送付)

第三 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第四 明治三十二年法律第九十八號改正法律案(政府提出貴族院送付)

第五 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第六 在外國帝國專管居留地特別會計法律案(政府提出貴族院送付)

第七 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第八 土地收用法案(政府提出)

第九 郵便爲替法案(政府提出)

第十 電信法案(政府提出)

第十一 郵便法案(政府提出)

第十二 鐵道船舶郵便法案(政府提出)

第十三 重罪控訴豫納金規則廢止法律案(望月長夫外)

第十四 輕罪控訴規則廢止法律案(望月長夫外)

第十五 刑罰金及追徵ニ係ル上告豫納金廢止法

第十六 舊神官配當祿處分法案(安藤龜太郎外)

第十七 自家用醬油稅法案(西谷金藏提出)

第十八 社寺上地林處分法案(出水彌太郎外)

第十九 高等學校復舊ノ建議案(長谷川純孝外)

第二十 帝國教育會國庫補助ニ關スル建議案(星松三郎外)

第二十一 門司開港區域擴張及海峽航通ニ關スル建議案(根本正外)

第二十二 日本花蓮業補助建議案(井上角五郎外)

第二十三 議案(根本正外)

第二十四 衆議院議事速記録第十九號

第二十五 律案(望月長夫外)

第二十六 刑法中改正法律案(安藤龜太郎外)

第二十七 舊神官配當祿處分法案(松島廉作外)

第二十八 社寺上地林處分法案(出水彌太郎外)

第二十九 高等學校復舊ノ建議案(星松三郎外)

第三十 帝國教育會國庫補助ニ關スル建議案(星松三郎外)

(委員長報告)

○議長(片岡健吉君) 是ヨリ報告ヲ致シマス  
(書記朗讀)

政府委員左ノ通仰付ラレタル旨山縣内閣總理大臣ヨリ通牒アリタリ  
法典ニ關スル政府委員

農商務省所管事務政府委員 東京帝國大學法科大學教授法學博士 岡野敬次郎君

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ 保険事務官 矢野恆太君

臨時帝國議事堂建物中舊御便殿保存費國庫補助ニ關スル建議案

提出者 串本康三君 宮原幸三郎君 小田貫一君

内藤守三君 和田彦次郎君 望月圭介君

井上角五郎君 花井卓藏君 山内吉郎兵衛君

農工銀行法中改正法律案

提出者 大塚幸次郎君 内藤正義君 門脇重雄君

秋岡義一君 大村和吉郎君 加藤六藏君

高木正年君 森本確也君

巡查待遇ニ關スル建議案

提出者 出水彌太郎君 星松三郎君 吉岡直一君

高木正年君 堀家虎造君 深尾龍三君

市制中改正法律案

提出者 鈴木總兵衛君 松田秀雄君 前川楨造君

水產銀行設置並漁業避難港築港國庫補助ニ關スル建議案外一案

朝倉親爲君 森菊太郎君 松元俊君 首藤陸三君

名和昆蟲研究所國庫補助ニ關スル建議案

山内吉郎兵衛君 飯島正治君 永井嘉六郎君 西川宇吉郎君

小田義明君 高木正年君 松田邊爲三郎君 堀尾茂助君

河口善之助君 重岡順一君 田邊爲三郎君 堀尾茂助君

太平洋海底電信敷設ニ關スル建議案

小崎義明君 飯島正治君 藤田忠左衛門君 金岡又左衛門君

山田順一君 薩摩有村君 大村和吉郎君 奈須川光寶君

薰五郎君 雄藏君 藤田彦右衛門君 前島丈之助君

中見八郎君 田中喜太郎君 田中喜太郎君 根本正君

離島航海補助ニ關スル建議案

廣瀬貞文君 星野甚右衛門君 北田豊三郎君 脇坂善一郎君

中見八郎君 田中喜太郎君 今村千代太君





西越村 村田村 片貝村 高梨村 浦村  
中野山村 來迎寺村 岩田村 飯塚村 深澤村  
塚山村 西加茂郡 東加茂郡

碧海郡ノ内 糟海村 志賀須香村 藤野村 中郷村 矢作町  
長瀬村 畠部村 上野村 枝塚村 本郷村  
中島村 占部村 青野村 合歡木村 知立町  
一ツ木村 逢妻村 小山村 刈谷町 元刈谷村  
小垣江村 重原村 上重原村 長崎村 野田村  
箕輪村 今村 里村 竹村 牛橋村  
安城村 若園村 堤村 境村 半高村  
和會村 逢見村 志貴村 東境村  
松坂村 中井村 壽惠野村

幡豆郡ノ内 西尾町 御鉢村 榎生村 西野町村 平阪村 井崎村 吹羽良村 豊岡村 大寶村 奥津村  
幡豆郡ノ内 豊田村 六郷村 横須賀町 澄門村 宮崎村 花明村 衣衣崎村 豊田村 久麻久村  
幡豆郡ノ内 富田村 和泉村 伏見屋村 鶴前村 高端村 前村 榎前村 五保村 豊岡村 一色町  
幡豆郡ノ内 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 米津村 横須賀町 伏見屋村 鶴前村 高端村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 安武村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 大塚村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 長島村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 水谷村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 大原村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 矢越村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 民村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 摺澤村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 長原村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 水谷村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 大津保村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 黄海村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 折壁村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 田河津村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村  
幡豆郡ノ内 猿澤村 佐久島村 志賀崎村 古井村 新川町 三ツ川村 小川村 豊岡村 吉田村

水澤町 前澤町 佐倉河村 真城村 姉體村  
白山村 古城村 衣川村 南都田村 小山村  
若柳村 永岡村 金ヶ崎村

東磐井郡ノ内 生母村

○政府委員司法次官波多野敬直君演壇ニ登ル  
○致シマスル程ノコトモゴザリマセヌ、要スルニ第一條ハ明治三十二年法律  
第四號ヲ以テ、千葉茨城兩縣ノ管轄變更ニナリマシクル結果、千葉地方裁判所  
ノ管轄ガ茨城縣ニ跨ルヤウニナリマシタカラ、一般ノ例ニ依リマシテ、其  
裁判管轄ヲ行政區劃ト同一ニ致シタイト云フ趣意デアリマス、第二條ハ横濱  
外八箇所ノ地方裁判所管内ニ於ケル區裁判所ノ管轄ノ變更デアリマス、是ハ  
専ラ人民ノ希望或ハ請願ニ依テスクノ通ニ組替ヲシタインデアリマス、宣シ  
ク御審議ノ上御協贊アランコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 格別御質問ガアリマセネバ、議事日程ノ第三ニ移リマ  
ス、特別委員ノ選舉  
○議長(片岡健吉君) 九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名致シテ御異議ハアリマセ  
ヌカ  
○議長(片岡健吉君) 〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○議長(片岡健吉君) 〔賛成々々ト呼フ者アリ〕  
○議長(片岡健吉君) 是ハ議長ノ指名九名ノ委員ヲ設ケラレンコトヲ  
明治三十二年法律第九十八號改正法律案、第一讀會議案ノ朗讀ヲ省略致シマ  
ス

○議長(片岡健吉君) 〔異議ナシト呼フ者アリ〕  
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其ノ通ニ致シマス、議事日程ノ第四  
明治三十二年法律第九十八號改正法律案、第一讀會議案ノ朗讀ヲ省略致シマ  
ス

#### 第四 明治三十二年法律第九十八號改正法 律案(政府提出貴族院送付)

##### 第一讀會

○議長(片岡健吉君) 〔政府委員專賣局長仁尾惟茂君演壇ニ登ル〕  
○政府委員(仁尾惟茂君) 此專賣處分ニ關シマシテハ、豫テ此間接國稅犯則  
者處分法ヲ準用致シテ居リマシタ、然ルニ此間接國稅犯則者處分法ハ此度改  
正ニナリマスコトニナシテ居リマス、就キマシテハ此準用ノ元タル法律案ガ改正  
職務ハ違犯事件發見地ヲ管轄スル專賣支局長之ヲ行フ  
專賣局長ノ直轄スル區域内ニ在リテハ前項專賣支局長ニ屬スル職務ハ專賣  
局長之ヲ行フ  
ノ○議長(片岡健吉君) 格別御質問ガゴザイマセネバ議事日程ノ第五特別委員  
ノ選舉

○議長(片岡健吉君) 〔第五 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉  
九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名致シマシテ、御異議ハゴ

ザイマセヌカ

〔異議ナシ異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程第六在外國帝國專管居留地特別會計法案第一讀會議案ノ朗讀ヲ省略致シマス

## 第六 在外國帝國專管居留地特別會計法案(政府提出)

### 第一讀會

○伊藤徳三君(四十五番) 土地收用法案ノ委員會、經過ヲ簡短ニ御報告ヲ致  
サウト思ヒマス、諸君モ御承知ノ如ク、本案土地收用法ハ最初公用土地買上規  
則ト云フモノガゴザイマシテ、ソレカラ土地收用法ト云フモノガ出来タノデ  
ラ、更ニ本案ヲ政府が提出致サレタモノデゴザイマス、此審查會ノ經過ヲ申  
上ゲマスレバ、開キマスルコト二回デゴザイマシタ、幸ナルカ此委員中ニ  
ハ、常ニ法律ヲ以テ職業ヲ執リマスル所ノ諸君が多ウゴザイマシタメニ、委  
員會ノ回數ハ少ナウゴザイマシタガ、各自宅デ十分ノ調査ヲ致シマシテ、サ  
ウシテ段々取調ベマシタ結果、第八十五條ヲ除キマスル外ハ、總テ原案ヲ認  
メタ譯デゴザイマス、私ノ承ル所ニヨリマスルト、此法律ニ附キマシテハ、  
政府モ餘程注意ニ注意ヲ加ヘマシテ、數回ノ取調ヲシタ結果提出セラレタモ  
ノト見エマシテ、殆ド八十五條ヲ除キマスル外ニハ、委員ガ修正ヲ致サウト  
云フ廉ハゴザイマセヌ、ソコデ八十五條ヲ委員會ニ於テ修正ヲ致シマシタノ  
ハ、聊カ其修正ヲ致シタ理由ヲ述べテ置カナケレバナラヌト思ヒマスカラ、  
簡短ニ其理由ヲ述ベマス、此八十五條ニ依リマスルト、現行ノ土地收用法  
現行ノ土地收用法ニ依リテ收用セラレタモノニ對シテハ、改正土地收用法ハ  
之ヲ認メマシテ、不用ニ屬シタ場合ニハ、之ヲ元所有者ニ賣戻スコトニナッ  
テ居ル、所ガ此中ニ公用土地買上規則ニ依リテ、政府が買收シ或ハ起業者ガ此  
買收法ヲ適用セラレテ、事業ヲ起シテ居ル所ガ、ソレガ遂ニ不用ニ屬シテ今  
日ハ或ハ政府ナラ政府ノ所有ニナツテ、何モ其土地ヲ使用シテ居ラヌ、斯ウ云  
フヤウナモノニ附イテハ、矢張土地收用法ヲ適用致シマシテ、サウシテ現ニ第  
三者ノ手ニ移ヌテ居ルモノハ致シ方ハゴザイマセヌケレドモ、現ニ政府ガ是ヲ  
所有シテ居ル、國ノ所有ナアルトキニハ、命令ノ定ムル所ニ依リテ、本條ノ  
規定ヲ準用スルコトニ修正致シタノデアリマス、サウ致シマスルト、今日以  
後此法律ノ實行サレマシタ場合ニ、前々代即チ前々代ニ當ル公用土地買上規  
則ニ依リテ、政府が買上ゲマシタ、現ニ今日國ノ所有ト爲シテ居リマスル分  
ハ、元所有者ガ之ヲ買戻スコトガ出來ルト云フコトニナル譯デゴザイマス、  
此修正ヲ加ヘマシタ譯ハ、法律案ノ如キニ至リテハ餘程私權ト云フモノガ重  
シテアッテ、起業者ノ方ニモ、所有者ノ方ニモ、偏重偏輕ト云フ嫌ガナイノデ  
アル、ナインデゴザイマスケレドモ、此以前ノ收用法ナリ、公用土地買上規  
則ナリニ至リテハ、殆ド所有者ノ私權ト云フ方ニ輕傾ガアルノデゴザイマ  
ス、就中公用土地買上規則ノ如キハ、殆ド政府ノ命令ニ依リテ引上ゲルト云フ  
ヤウナモノデアッテ、之ヲ譬ヘテ見マスレバ、殆ド徵發サレルト云フ位ナモ  
ノデアル、サウシテ今日其土地ガ全ク何ニ業ニモ關係ナクシテ、不用ニ屬シ  
テ居ルモノノデアッタラバ、無論脅迫追のニ收用シタ所ノ土地デアルカラシテ  
買上ゲタ土地デアルカラシテ、是ハ其時ノ價格ヲ以テ不用ニ屬シタ以上  
ハ、元ノ所有者ニ元スコトハ當然デアル、サウ云フ所ヨリ第八十五條ノ第三項  
ニ豫テ諸君ノ御手許ニ御回シテゴザイマスル所ノ修正意見ノ如ク、修正ヲ  
致シタ譯デアルカラシテ、委員モ此法律ハ最モ將來世ノ中ノ  
ノ注意ヲ加ヘテ編成シタモノデアッテ、委員モ此法律ハ最モ將來世ノ中ノ  
進歩スルニ從テハ、關係ノ多クアル所ノ法律デアルカラシテ、十分ナ精査  
ヲ致サナケレバナラヌト云フ考ヲ以テ、十分精査ヲ致シマシタケレドモ、何

第一條 在外國帝國專管居留地經營ノ爲特別ノ會計ヲ設置ス

第二條 在外國帝國專管居留地特別會計ハ帝國專管居留地内ノ地所家屋ノ  
拂下代其ノ他一切ノ收入ヲ歲入トシ帝國專管居留地内ノ地所家屋ノ買收  
及居留地ノ設備維持其ノ他一切ノ費用ヲ歲出トス

第三條 在外國帝國專管居留地特別會計ノ收入金額ニ不足ヲ生スルトキハ  
百萬圓ヲ限度トシ國庫内他ノ會計ヨリ一時借入ヲ爲スコトヲ得

第四條 政府ハ毎年在外國帝國專管居留地特別會計ノ歲入歲出豫算ヲ調製  
シ歲入歲出ノ總豫算ト俱ニ帝國議會ニ提出スヘシ

第五條 本法ヲ適用スヘキ在外國帝國專管居留地ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

〔政府委員大藏省主計局長法學博士阪谷芳郎君演壇ニ登ル〕

○政府委員(阪谷芳郎君) 唯今問題ニナリマシタ在外國帝國專管居留地特別  
會計法、是ハ清國トノ條約ニ依リマシテ清國ノ各地ニ專管居留地ト云フモノ  
ヲ得ルコトガ出來マシタ、然ル所ガ其專管居留地ト申シマシテモ、マダ市街  
ヲ建設致シマスル準備ガ、ゴザイマシテ、或ハ道路ヲ造り、或ハ橋梁ヲ造り、或ハ地上  
造り、其他市街ヲ建設致シマスルダケノ準備ヲ致サナケレバナリマセヌ、又  
其地域内ニハ在來ノ土地所有者モゴザイマスルシ、又家屋モゴザイマスルデ、  
ソレハ一應買上ゲマシテ、整理致サナケレバナリマセヌ、尤モ其事情ノ迫テ  
居リマスルノ恐レモアル、ソレデ此專管居留地ノコトハ追々テ其地  
代ニ附イテ約束ガゴザイマシテ、天津ノ專管居留地ニ住居致スモノ、自治ニ委セ  
テ居リマスルデ、成ルダケ其期限内ニ之ヲ買上ゲマセヌト、大變ニ地價ガ又  
騰貴スルノ恐レモアル、ソレデ此專管居留地ノコトハ追々テ其地  
マスレバ、其居留地ニ住居致スモノ、自治ニ委セマシテモ差支ナイノデゴザ  
イマスガ、先ツ市街ガ出來、住民ガ移ルコトノ出來ルマデノ所ノ設備ト云フ  
モノハ、ドウシテモ政府ニ於テ致サナケレバナラヌ、ソレ故ニ一ノ特別會計  
法ヲ設ケマシテ、相當ノ準備ヲ致シマシテ、其費用ト云フモノハ追々テ其地  
域ト云フモノヲ又讓渡シ、ソコヘ家屋ノ建設ヲ許スコトニ致シ、ソレ等ノ地  
所ノ拂下代若ハ居住民ノ租稅等カラシテ追々ト償却致シマスル勘定デゴザ  
イマス、ソレ故ニ特別會計法ニ致サナケレバナラヌ事情ガゴザイマスル、何  
レ詳細ノコトハ委員會ニ於キマシテ申上ゲマスコトニ致シマス、大體ノ説明  
ダケヲ致シテ置キマス

○議長(片岡健吉君) 格別御質問ガゴザイマセネバ、議事日程ノ第七特別委  
員ノ選舉

第七 右議案ノ審査ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

○恵松隆慶君(百四十二番) 是モ議長ノ指名デ、九名ノ委員ヲ設ケラレルヤ  
ウニ願ヒマス  
○議長(片岡健吉君) 九名ノ特別委員ヲ議長ガ指名致シマシテ、御異議アリ  
マセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

分此法案ハ八十八條十章カラ成立シテ居リマスル所ノ法律ニアコト、將來世ノ中ノ進ミマスルニ從ヒマシテ、此法律ヲ應用シナケレバナラヌ事柄ガ段々ニ多ク生ジテ來ヤウト思ヒマスルカラシテ、満場ノ諸君ニ於キマシテモ、尙本十分御討議ノ上、速ニ可決セラレシコトヲ希望致シマスル

○松岡長康君(二百六十四番)議長  
○議長(片岡健吉君)一百六十四番、質問デスカ

○松岡長康君(二百六十四番)委員長ニ質問シタウゴザイマス、唯今ノ修正ノコトニ附イテ委員長ニ質問シタウゴザイマス、今委員長カラ此修正ノコトヲ述ベラレマシタガ、此八十五條二項ノ次ニ、左ノ一項ヲ加フト云フコトニナシテ居ル所ノ、此「命令ノ定ムル所」ト云フコトガ出テ居ルノデゴザイマス、其命令ノ定ムル所ト云フモノハ、如何ナル範圍マテ之ガ及ブモノノデアルカ、固ヨリ此命令ノ定ムルト云フコトニナリマスルト、各取扱規則ニ依クテナシ得ルコトハ、是ハ至當ナ話デ、分シテ居ルコトデゴザイマスルガ、例ヘ此國家ノ共通ノタメニ、何カ之ヲ遞信ノ部内デ以テ買上ゲテ居ルモノガ、例ヘツレガ又、一ノ事業トシテ之ニ交フルトキニ於テハ、官有地取扱規則ノ條項ニ依クテ、之ヲ内務大臣ニ還付セネバナラヌト云フコトハ、是ハ分リ切クテ居ル話デアル、然ルニ其手數ヲ爲サズシテ、其主務省ニ於テ悉ニ之ヲ他ノ東京府トカ何トカ云フモノニ交換スルコトガ出來得ルト云フモノニ至ルマデモ、命令ノ定ムル所ニ依ルト云フノ範圍ヲ廣メテアルヤ否ヤ、或ハ其法文ニ定メル所ニ依クテ、其範圍デ行フカ否ヤヲ伺ヒタ

○伊藤徳三君(四十五番)御答致シマスルガ、命令ノ定ムル所ト云フコトハ、今御尋ノ如ク、恣ニ之ヲ東京府ト交換ヲスルトカ、遞信省ノモノヲ東京府ト交換ヲスルトカ、或ハ其他ノモノハ或ハ賣下ゲルコトニスルトカ、或ハ斯ウ云フ性質ニナシタモノハ、下ゲナイトカ云フ區別ヲ附ケルコトニシナケレバナラヌ

○松岡長康君(二百六十四番)分リマシタ、要スルニ是ハ其法律ノ定メ、規定ノアル所ノ範圍ニ依クテ、之ヲ命令ヲ爲スト云フコトハ無論ノコトデアリマスガ、若シ今御話シ申スヤウナ二項ニ讓ルヤウナコトガアフテハ、甚ダ困ルト思ヒマスカラ、申シ上ゲタノデアリマスガ、果シテ今委員長ノ御答ヘノ通り、即チ其範圍ニ依クテサウシテヤルト云フコトデアレバ、聊カ嫌ノ生ズルコトガアラウト思フ、ソレ故ニ是ニノ種類ノモノハ或ハ賣下ゲルコトニスルトカ、或ハ斯ウ云フ性質ニナシタモノハ、下ゲナイトカ云フ區別ヲ附ケルコトニシナケレバナラヌ

○伊藤徳三君(二百六十四番)御答致シマスルガ、命令ノ定ムル所ト云フコトハ、官有地取扱規則ノ條項ニ依クテ、之ヲ内務大臣ニ還付セネバナラヌト云フコトハ、是ハ分リ切クテ居ル話デアル、然ルニ其手數ヲ爲サズシテ、其主務省ニ於テ悉ニ之ヲ他ノ東京府トカ何トカ云フモノニ交換スルコトガ出來得ルト云フモノニ至ルマデモ、命令ノ定ムル所ニ依ルト云フノ範圍ヲ廣メテアルヤ否ヤ、或ハ其法文ニ定メル所ニ依クテ、其範圍デ行フカ否ヤヲ伺ヒタ

○伊藤徳三君(四十五番)御答致シマスルガ、命令ノ定ムル所ト云フコトハ、今御尋ノ如ク、恣ニ之ヲ東京府ト交換ヲスルトカ、遞信省ノモノヲ東京府ト交換ヲスルトカ、或ハ其他ノモノハ或ハ賣下ゲルコトニスルトカ、或ハ斯ウ云フ性質ニナシタモノハ、下ゲナイトカ云フ區別ヲ附ケルコトニシナケレバナラヌ

○松岡長康君(二百六十四番)分リマシタ、要スルニ是ハ其法律ノ定メ、規定ノアル所ノ範圍ニ依クテ、之ヲ命令ヲ爲スト云フコトハ無論ノコトデアリマスガ、若シ今御話シ申スヤウナ二項ニ讓ルヤウナコトガアフテハ、甚ダ困ルト思ヒマスカラ、申シ上ゲタノデアリマスガ、果シテ今委員長ノ御答ヘノ通り、即チ其範圍ニ依クテサウシテヤルト云フコトデアレバ、聊カ嫌ノ生ズルコトガアラウト思フ、ソレ故ニ是ニノ種類ノモノハ或ハ賣下ゲルコトニスルトカ、或ハ斯ウ云フ性質ニナシタモノハ、下ゲナイトカ云フ區別ヲ附ケルコトニシナケレバナラヌ

○西原清東君(二百五十一番)チヨット委員長ニ御尋致シマスルガ、此修正案ノ精神ヲ御説明ニナルニ方シテ、收用シタル土地ガ不用ニ歸シタルトキト云フモ、不用ト云フコトハ今日全ク何等ニモ使用シテ居ラザルトキト云フヤウナ、御言葉ヲ加ヘラレマシタガ、其御言葉ハ委員會ノ修正ノ精神ヲ誤ラシムル恐ガアルト考ヘマスル、不用ト云フハ無論六十條ノアル文字ノ通、收用ノ目的ニ對シテ不用ト云フコトデ、他ノ目的ニ使用セントスルトキハ、十六條ノ末項ノ規定ニ依クテ、更ニ内閣ノ認定ヲ受ケレバ宜シイ、然ラザレバ他ノ事ニ政府が用ヒルト致シテモ、用ヒルコトヲ得ズシテ、前所有者ニ買戻シヲサセルト云フノ精神ヲタト考ヘマスルガ、若シ御言葉ニ語弊ガアルヤウデアリマスルナラバ、御訂正ヲ願ヒタイ

○伊藤徳三君(四十五番)本員ノ申シ述ベタノモ餘リ簡略ニ過ギタカラ、サウデアタカモ知レマセヌガ、丁度御尋ねノ通りデアル議長片岡健吉君)格別御質問ガアリマセネバ、第二讀會ヲ開クヤ否ヤニ

附イテ採決ヲ致シマス

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバナラヌト呼フ者アリ  
○多田作兵衛君(百一十九番)直チニ第二讀會ヲ開カレント呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバナラヌト呼フ者アリ  
○多田作兵衛君(百一十九番)直チニ第二讀會ヲ開カレント呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ直ニ第二讀會ヲ開クコトニ致シマス

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ直ニ第二讀會ヲ開クコトニ致シマス

○多田作兵衛君(百一十九番)直チニ第二讀會ヲ開カレント呼フ者アリ  
○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ直チニ三讀會ヲ開カレント呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ委員會ノ報告通ニ決シマス

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ直チニ三讀會ヲ開カレント呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ直チニ三讀會ヲ開カレント呼フ者アリ  
○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ直チニ三讀會ヲ開カレント呼フ者アリ

### 土地收用法案

#### 第二讀會

○議長(片岡健吉君)御異議ガナケレバ確定致シマス

○恒松隆慶君(百四十三番)此次ノ第九第十第十一ハ同一委員ニ付託シタノデゴザイマスカラ、一括シテ議題トシテ、委員長ヨリ説明アラシコトヲ希望致シマス

○議長(片岡健吉君)委員長ヨリ第九第十第十一ヲ一括シテ報告ニナルコトハ、御異議ハアリマセヌカ

○議長(片岡健吉君)御異議ハアリマセヌカ

### 第九 郵便爲替法案(政府提出)

#### 第一讀會ノ續

(委員長 報告)

### 第十 電信法案(政府提出)

#### 第一讀會ノ續

(委員長 報告)

### 第十一 郵便法案(政府提出)

#### 第一讀會ノ續

(委員長 報告)

### 宮崎榮治君(百二十一番)報告ヲ致シマス、此委員會ハ都合四度開會ヲ致シマシテゴザイマス、第一郵便爲替法案ニ對シマシテハ今日社會ノ進歩經濟ノ發達ニ伴ヒマシテ、此法案ノ必要ヲ認メタノデゴザイマスル、此原案中第

(宮崎榮治君演壇ニ登ル)報告ヲ致シマス、此委員會ハ都合四度開會ヲ致シマシテゴザイマス、第一郵便爲替法案ニ對シマシテハ今日社會ノ進歩經濟ノ發達ニ伴ヒマシテ、此法案ノ必要ヲ認メタノデゴザイマスル、此原案中第

十一條ノ中ニ於キマシテ、一ノ修正ヲ爲シタノミデゴザイマスル、其修正ノ廉ハ諸君ノ御手許ニ配付ニナシテ居リマスル報告書ニ記載アリマスル通、第十二條中ニ「再度證書ノ交付」ト云フ文字ノ下ニ「又ハ爲替券ノ拂戻」ト云フ八字ヲ加ヘマシタノデゴザイマスル、其譯ハ此原案ノ通テアリマスルトキニハ、郵便爲替證書ノ有效期間ヲ經過致シマシタ場合、又ハ郵便爲替證書ヲ亡失、毀損若クハ汚斑致シマシタトキニハ、更ニ再度證書ノ交付ヲ請求スルヲ得ルダケノ途ヲ開イテアリマスルノデ、若シ差出人ニ於キマシテ此爲替證書ヲ更ニ送達スルノ必要ナイト云フ場合ニ於キマシテ、拂戻ヲ求ムルノ途ヲ規定致シテナカツタノデゴザイマス、故ニ此便利ヲ開キマスルタメニ、此八字ヲ挿入致シマシタノデゴザイマス、其他ハ總テ原案ヲ相當ト認メテ可決シマシタノデゴザイマス、然ルニ此報告書中ニ右ハ第十二條中ト書イテゴザイマスルガ、是ハ第十二條第一項中ト記載シマスルノフ誤ツテ、第一項ノ文字ヲ落シマシタノデゴザイマスルカラ、宜シク御訂正ヲ願ヒマス、次ハ電信法案ノ審議ノ模様ヲ御報告致シマスルガ、是モ今日電信事業及電話事業ノ著シク發達爲シテ居リマスル今日ニ於キマシテハ、最モ此法案ノ必要ヲ認メマシタノデゴザイマス、此法案ノ中ニ就キマシテハ多少修正ヲ爲シマシタ所ガゴザイマスルガ、ソレハ即チ御手許ニ回ツテ居リマスル報告書ニ記載致シテアリマスル通、第二條其他ニ修正ヲ加ヘマシタノデゴザイマス、第一條ハ第三號ノ所ニ於キマシテ「公共團體ノ事務執行ノ爲一市町若ハ鄰接市區町村間ニ於テ公署相互間又ハ「ト云フ次ニ「一郡市區内ニ於テ」ノ文字ヲ加ヘマシテ、其下ノ「其ノ」ノ二字ヲ削リマシタノデゴザイマス、此「其ノ」ノ二字ヲ削リマシタコトハ、此報告書中ニ落チテ居リマスルカラ、是ハ補ヲ願テ置キマスル、此文字ヲ加ヘマシタノハ、原案ノ通テアリマスレバ、私設電話電信ヲ許シマスルニハ一市區町村内ノ公署ノ相互間、若クハ第一次監督官廳、若クハ鄰接市區町村間ニ於ケル相互間ト第一次監督官廳ニ止メマシタガ、ソレデハ一郡内ノ各公署ノ間及第一次監督官廳トノ間ニ便利ガ達シマセヌカラ、此便利ヲ與ヘマスルタメニ、此文字ヲ加ヘマシタノデゴザイマス、其次ニハ第三條中ニ「又ハ軍事上必要ナル通信」ト云フ文字ヲ加ヘマシタノデ、此私設ノ電信電話ニ附キマシテハ「公衆通信ノ用ニ供スル」ト云フ文字ガアリマスルガ、既ニ第三條ニ於キマシテハ、主務大臣ハ命令ノ定ムル所ニ依テ、軍事上必要ノ場合話ニ於テハ、其用ニ供セシムルコトヲ得ト云フコトヲ加ヘマシタ方ガ、最モ適當デアラウト認メマシテ、此文字ヲ加ヘマシタノデ、其次ニハ第十一條ニ至リマシテハ「公衆通信ノ用ニ供スル」ト云フ文字ガアリマスルガ、既ニ第三條ニ於キマシテ、軍事上必要ナル通信ノ用ニ供セシムルト云フコトヲ加ヘマシタ以上ハ、此文字ガアリマスルコトヲ得ト云フコトヲ加ヘマシタ方ガ、最モ適當デアラウト認メマシテ、此文字ヲ加ヘマシタノデ、其次ニハ第十一條ニ至リマシテハ「郵便貯金」ノ下ニ「又ハ氣象報告ニモ之ヲ用ヒシメルノ便宜告」ト云フモノヲ加ヘマシタノデ、是ハ氣象報告ニモ之ヲ用ヒシメルノ便宜ヲ認メマシタカラシテ、其文字ヲ加ヘマシタノデゴザイマス、是ハ報告書中ドモ、是ハ「郵便貯金」ノ事務、是モ第三條ヲ修正致シマシタ結果トシテ「公衆通信」ノ下ニ「又ハ第三條第一項ニ依リ現ニ軍事通信」委員會ニ於テ修正ヲ加ヘマシタノデゴザイマシテ、其他ハ原案ヲ相當ト認メマシテ可決致シマシタノデゴザイマス

○政府委員遞信省通信局長久米金彌君演壇ニ登ル、  
○政府委員負久米金彌君御答致シマス、丁度アナタノ前段ノ御趣意ノ通  
信ノ用ニ供セサルト云フ文字ヲ削リマシテ「第三條第一項ニ依ル場合ヲ除  
クノ外」此文字ヲ加ヘマシタノデゴザイマス、又第四十三條ニ至リマシテ  
ハ、是モ第三條ヲ修正致シマシタ結果トシテ「公衆通信」ノ下ニ「又ハ第三  
條第一項ニ依リ現ニ軍事通信」委員會ニ於テ修正ヲ加ヘマシタノデゴザイ  
マシテ、其他ハ原案ヲ相當ト認メマシテ可決致シマシタノデゴザイマス  
○鈴木總兵衛君(九十六番) 委員長ニ質問ガアリマス  
○宮崎榮治君(百三十一番) 委員長ニ質問致シマスガ、此電信法案第二十八  
條ノ修正デゴザイマス、是ハ何デゴザイマスカ、修正ニナシタ主意ト云フモノ  
ハ、或ハ宿屋トカ料理屋トカ其他温泉宿ト云フヤウナ所ニ於テ、宿泊スル所  
ノ客ガ使フト云フ、是ハ決シテ罰則ニハ觸レサセナイ、又或ハ一個人ト雖モ親  
戚トカ其他格別ノ緣故アル者ガ使フ、例ヘバ法人ノ架ケタモノヲ其役員が來  
テ使フトカ云フトキニハ、此罰則ニハ當ラヌト云フ趣意デ修正ニナリマシタ  
カ、ドウ云フ趣意デ修正ニナリマシタ  
○宮崎榮治君(百三十一番) 御答致シマスルガ、第二十八條ヲ修正致シマシ  
タノハ「公衆通信ノ用ニ供セサル」ト云フコトニ致シテ置キマスレバ、軍事  
上ニ用ヒマスル所ノ用ニ供セザルト云フコトガ加フテ居リマセスカラシテ  
「第三條第一項ニ依ル場合ヲ除クノ外」ト云フ意味ハ、公衆通信ノ用ニ供セ  
ザルト云フコト、今一ツハ軍事上必要ナル通信ノ用ニ供セザル場合ヲ指シ  
テ改正致シマシタ  
○鈴木總兵衛君(九十六番) 尚ホ委員長ニ伺ヒマスルガ、唯今私共ノ伺タノ  
ハ、宿屋或ハ料理店其他法人等ノコトニ附イテノ罰則ニ觸レルカ觸レスカト  
云フソレガ含シアルカナイカヲ伺タノデアリマス  
○宮崎榮治君(百三十一番) 御答致シマス、委員會ニ於テ修正致シマシタノ  
ハ、第三條ニ改正ヲ加ヘマシタカラ「公衆通信ノ用ニ供セサル」ノミヲ書イテ  
置キマシテハ差支ヘマスルカラ、二ノ意味ヲ含マセルタメニ、斯様ニ修正致  
シマシタノガ委員會ノ精神デアリマス、今一ツ報告ヲ落シマシタガ、今一ノ  
郵便法案ハ全部相當ト認メテ原案ヲ可決致シマシタノデゴザイマス  
○望月長夫君(二十一番) 電信法案ニ附イテ政府委員ニ御尋致シマス、第三  
十三條第三十五條ハ新シキ規定ト存ジマスルガ、此「自己若ハ他人ニ利益ヲ  
與ヘ又ハ他人ニ損害ヲ加フル目的ヲ以テ虛偽ノ電報ヲ發シタル者ハ云々」此  
種デ、他人ノ名前ヲ盜用専用シタル場合ノ外含蓄セザルモノアルカ、或ハ  
電報ノ事實電報中ニ含レテ居ル事實ガ虛偽ナル場合ヲモ含マシムルト云フ  
ノデアルカ、書生ガ自身ノ名ヲ以テ病氣デナインノ病氣デアル、今危篤デア  
ルカラ金ヲ送レ、斯ウ云フコトヲ親或ハ友達ヘ云ウテヤル、此場合ニ於テ電  
報ニ含レテ居ル事實ハ確ニ虛偽アル、虛偽ノ電報併ナガラ出シタル者ハ其  
者が出シタイト云ウテ居ルカラ、一般ノ文書偽造罪ニハ相成ラヌ、單ニ虛偽ノ  
電報ト云ヘバ文意ガ甚ダ廣イガ、要スルニ法案規定ノ趣意ハ、文書偽造罪ト  
同一ノ性質デ、署名者ノ資格、差出人ノ資格ヲ偽ツタ場合デナケレバ、本條  
ヲ適用セズト云フ趣旨デアルカ、或ハ私後段ニ言ツタヤウナ電報ニ含セ  
レテ居ル電報其モノモ、若シ虛偽アルカ、或ハ私後段ニ言ツタヤウナ電報ニ含セ  
レテ居ル電報其モノモ、若シ虛偽アルカ、一應御尋致シマス  
(政府委員遞信省通信局長久米金彌君演壇ニ登ル)  
○政府委員負久米金彌君御答致シマス、丁度アナタノ前段ノ御趣意ノ通  
信デゴザイマス、電報ヲ此偽造致シマシタ者ガ、官文書偽造者ヤラ私署文書  
偽造者ヤラ、詰リ其文書偽造罪ニ違入ルカ這入ラナイカト云フコトニ附ギ  
シテ、疑問ガアリマス、故ニ特ニ茲ニ末條ヲ置キマシテ、其事ヲ明ニシタ趣意  
デアルノデゴザイマス  
○鈴木總兵衛君(九十六番) 政府委員ニ質問致シマス、先刻委員長ニモ質問  
シマシタガ、要領ガ少シ違ツタト云フコトデゴザイマシテ、此第二十八條ノ  
「公衆通信ノ用ニ供セサル」私設ノ電信若ハ電話ヲ他人ノ用ニ供シタル者ト  
下







云フコトハ事實アル、而シテ新聞紙ナリ雑誌ナリガ、普通ニ有シテ居ル即チ通用ノ性質、又其效用、又社會ニ於ケル所ノ任務、是等ノコトヲ考ヘテ見マスレバ、國家ハ出來ルダケ是等ノモノニ、便宜ヲ與ヘナケレバナラヌト云フコトハ、茲ニ喋々スルマデモナイコトデアラウト存ジマス、然ルニ只今ノ有様ハ、曩ニ申述ベタ通デアリマス、唯今此郵便法案ノ提出セラレタルニ當リマシテ、好キ機會デアルト存ジマシテ、私ハ十六匁ヲ二十五匁ニ致シマス云フ即チ修正動議ヲ提出致シマスノテアリマス、何故ニ之ヲ二十五匁ニ致スカト申シマスルト云フト、此法案ノ委員會ニ於キマシテハ、寧ロ是ハ無制限ニ致シタ方ガ宜イト云フコトノ議論ガアツタサウデアリマス、併シ是ハ否決サレタサウデアリマス、ソレカラ其次ニ起シタ所ノ修正動議ハ、三十匁ト云フ修正動議デアツタサウデアリマスケレドモ、是レ亦否決ニナツタサウデアリマス、故ニ私ハ中庸ヲ得ルノ積ヲ以チマシテ、二十五匁ト致シマシテ、昨年ノ第十三議會ニ於キマシテ、政府ガ郵稅ヲ上ゲマシタ其時分ニ、政府カラ月三回以上ノ定期刊行物ニ對シマシテハ、量目ヲ二十匁ト爲スト云フコトノ法律ヲ提出致シマシテ、即チ昨年ノ第十三議會ノトキニ於テ、既ニ政府モ此量目ト云フモノハ、ドウカシテ増シテヤランケレバナラヌト云フコトヲ認メテアツタ云フコトハ、此事實ニ對シテ御分リデアラウト私ハ考ヘマス、斯ノ如キ次第デアリマシテ、サウシテ曩ニ申述ベマシタ通、新聞紙等ノ如キモノニ至リマシテハ、出來ルダケ國家ガ便宜ヲ與フルコトヲ必要ト存ジマスルガ故ニ、ドウカ此修正案ニ御贊成ヲ願ヒタイ、或ハデス、量目ガ増加致シマスレバ、叨ニ新聞紙ヲ大キクスルト云フヤウナコトガアッテ、從ツテ此運送費ヲ多ク増スト云フヤウナ議論モアルカモ知レマセヌケレドモ、量目ノ制限ガ緩クナックト申シテ、叨ニ新聞紙等ヲ大キクスルモノハゴザイマセヌ、何故カトナレバ、大キクスレバスルダケ、ソレダケ手數ト費用ト云フモノハ掛ル、又下ラナイ所ノ記事ヲ載セテ、大ナル新聞ヲ發行致シマスレバ、却テソレガ支相償フヤウニナル結果ヲ私ハ顯スヤウニナルデアラウト思フ、ソレト申シマスルト、此新聞紙ガ紙面ガ多クナックトカラト云ツテ、多ク發行ニナルモノデハアリマセケレドモ、此制限ガ取レテ新聞屋ガ任意ニ自由ニ、擴張スルコトガ出來ルヤウニナリマシタラバ、自ラデスナ、新聞事業ノ上ニ其仕事が爲シ易イヤウニナリマスカラ、從ツテ改良發達ト云フモノヲ見ルニトコトハ、今日ノ實際ノ有様ハ、數箇ノ新聞ヲ除キマスル外ハ、十六匁以下ラ此新聞紙ノ發行ノ增加ニ依ツテ、此邊ノ所ノモノハ補フコトガ出來ルデアラウト思フ、殊ニ運賃ノ增加ノ如キニ至リマシテハ、ソレ程大ナルモノデハアリマス、又モウ一言此事實ノ上ニ附イテ附加ヘテ置キタイコトハ、今日ノ實際ノ有様ハ、ソレカラ各新聞ニ於キマシテモ、日曜附錄デアルトカ、或ハ某ノ祝日ノ附錄デアルトカ云フヤウナモノヲ出サウト致シマシテモ、此郵稅ノタメニ妨グラレテ居ルト云フヤウナコトハ、今日ノ實際デアル故ニ、此制限ニ附キマシテハ、總テノ新聞ガ妨ヲ受ケテ居ルト云フコトハ事實デアル、サウシテ今日量目ヲ増サウトスル所ノモノハ、僅ニ九匁ダケ増

○議長(片岡健吉君) 藤澤幾之輔君ノ修正説ハ定規ノ贊成ガアリマシテ問題ト爲リマシタ  
(政府委員遞信次官工學博士古市公威君演壇ニ登ル)  
○政府委員(古市公威君)此修正案ニモ政府ハ御同意致シ兼ネルコトヲ申述ベテ置キマス、今日ノ有様デ既ニ遞送バカリ勘定ヲシマシテ、此三種郵便物ハ一年ニ十八万圓程損ニナツテ居リマス、ソレデアリマスカラシテ、是ガ目方が殖エレバ遞送料モット損ガ往クニ極シテ居ルコトデ、ソレカラ之ヲ物數ニ依シテ、物數ニ比例シテ遞信費全體ノモノヲ割合シテ見マスルト、尙ホ損ガ大キクナル、一箇ニ附イテ一錢二厘バカリ掛ルモノガ、五厘ヨリ取ラヌノデスカラ、六厘ナント云フ損ニナル、サウスルト唯今ノ數デ一億バカラノモノヲ運ンデ居リマスカラ、チヨツト六十万バカリノ損ト云フモノガ見エテ居ル、サウ云云フ次第デアリマスカラ、此方カラ矢張是ハ從前ノ通ニ据置ヲ願ヒタイ、且ツ其ヒドイマダ今日デハ今藤澤君ノ御意見ガアリマスガ、ヒドイ不便ハ感ゼスト本員等ハ考ヘテ居ルデス、チヨツト目方ヲ平均シテ見マスルト、先づ十匁デス、平均ガ一ソレニ十六匁ト爲ツテ居ルデスカラ、尤モ藤澤君ノ述ベラレタ通、年始ノ附錄杯ヲ之ニ加ヘルト、是ハ餘程重クナルデゴザイマセウガ、モウ誠ニ僅ノ新聞ノ外ハ、今日ノ量目デ差支ナイト思フ、ソレカラ是モ他國ノ例ヲ見マシテモ、萬國郵便聯合ノ量目ガ矢張十三匁三分一は十六匁ヨリマダ少ナイ位デゴザイマス、其他獨逸杯デハ色ニ此量目ノ制限ガ置イテゴザイマスガ、第一ガ矢張十三匁以内ニ附イテ一錢五厘ト云フヤウナ工合ニナツテ居リマス、十二匁ト云フ量目ハ隨分歐羅巴ニ例ノアルコトデ、ソレヨリハマダ重イ位デアリマスカラ、今日強テ不都合ヲ感シテ居ル次第○田口卯吉君(八十二番) 本員モ藤澤君ニ贊成デアリマス、チヨツト其贊成ノ理由ヲ述ベテ置キマス、唯今古市君カラ反對ノコトヲ述ベラレマシタガ、本員等ノ實驗ニ依ツテ見マスルト、此十六匁ト云フノガ誠ニ惡ルイノデアリマシテ是デ以テ犯則ヲ、罪ヲ犯スヤウナ場合ガ幾ラモアル、一方ニ於テハデハアリマセヌカラ、此儘ニ御置ヲ希望致シマス、若シ當業者ガ考ヘテ見マシタナラ、十六匁ト云フモノヲ除イテ吳レタナラバ、或ハソレヲ一錢トシテモ宣イカモ知レナイ、何ゼト云ヒマスルト、十六匁ト云フコトニシテアルト、或ハ十五匁ニナツタリ十七匁ニナツタリシモ私共ノ經濟雑誌ト云フモノハ、十五匁位ニ暫クヤツテ居ツタ、ソレト云フ譯デ、十六匁以下ニシテ置ク雑誌ト云フモノハ幾ラモアル、殖シタクテ居モノハ十六匁以上ニシタイノデアルケレドモ、郵便ノ稅ノ殖エルタメニ十五匁以下ニシテ置イタ、併ナガラ已ムヲ得ズサウドウモ社會ノ進歩ニ伴ハス譯レルト云フ場合ガ幾ラモアリマス、如何ニモ惡ルイ所ヘ十六匁ト云フモノヲクシ附ケタモノデ、現ニ新聞ニ於テモ其通デアリマスシ、雜誌ニ於キマシテモ私共ノ經濟雑誌ト云フモノハ幾ラモアル、殖シタクテ居モガラ殖スコトガ出来ヌト云フハ、如何ニモ不都合デアル、ソレ故ニ此十六匁ト云フコトヲ除イテ、二十匁トカ或ハ二十五匁トカ、モウ少シ廣イ部分ニシテ貰ヒマセヌカラ、今日ハ十六匁以上ニシテ居ル、併ナガラ斯ウ云フヤウナモガラ殖スコトガ出来ヌト云フハ、如何ニモ不都合デアル、ソレ故ニ此十六

ハ雑誌杯ノ郵便賃ハ、非常ニ安イモノデアリマス、私共幾ラノ割合ニナシテ居ルカ知ラナイケレドモ——質シタコトハナイケレドモ、外國カラ來ル新聞ノ安イコトハ、驚クベキモノデアルト云フコトヲ諸君ニ申上ゲル、ソレ故ニ私ハ二十五匁ト云フコトハ至當ノコトナリト思フ、ドウカ此修正ノ通過アラントヲ希望致シマス。

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 採決致シマス、藤澤幾之輔君ノ修正說ニ附イテ採決ヲ致シマス、藤澤幾之輔君ノ修正說ハ第十八條第一項第三種「十六匁」トアルヲ「二十五匁」ト改ムルト云フ說デアリマス、藤澤幾之輔君ノ修正說ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

○議長(片岡健吉君) 多數ト認メマス、藤澤幾之輔君ノ修正說ノ通ニ決シマシタ、其他終リマデ原案ノ通ニ御異議ハゴザイマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガアリマセスケレバ、其通ニ決シマス

○恵松隆慶君(百四十三番) 直チニ三讀會ヲ開キ、確定セラレンコトヲ希望致シマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案トモ直チニ三讀會ヲ開クコトニ御異議ガアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガアリマセスケレバ、直チニ三讀會ヲ開キマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案トモ直チニ三讀會ヲ開クコトニ御異議ガアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガアリマセスケレバ、直チニ三讀會ヲ開キマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會ノ決議ノ通ニ御異議ハゴザリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通確定致シマス——議事日程第十二鐵道船舶郵便法案第一讀會ノ續委員長報告、森東一郎君

(森東一郎君演壇ニ登ル)

第一讀會ノ續(報告)

郵便法案

(「二讀會通ニ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會ノ決議ノ通ニ御異議ハゴザリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通確定致シマス——議事日程第十二鐵道船舶郵便法案第一讀會ノ續委員長報告、森東一郎君

(森東一郎君演壇ニ登ル)

第一讀會ノ續(報告)

郵便法案

(「二讀會通ニ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會ノ決議ノ通ニ御異議ハゴザリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通確定致シマス——議事日程第十三重罪控訴豫納金規則廢止法律案(望月長夫君外七名提出)

### 鐵道船舶郵便法案

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ委員長ノ報告通確定致シマス——次ノ三十四十五ハ關聯シタ問題デアリマスガ、之ヲ一括シテ報告ヲ受ケルコトニ致シテ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ讀會ヲ省略致シマス、委員長ノ報告通御異議アリマセヌカ

### 確定議

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通確定致シマス、山内吉郎兵衛君

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通確定致シマシタガ、元來此

法案ハ濫訴ヲ防グノ精神デアツクノデアル、併シ其濫訴ノコトニ附キマシテ

ハ、提出當時望月長夫君カラ縷々陳述ニナシタ趣モゴザイマスル、今日ハ左

様ナ弊害ハナイモノデアルト思慮致シテ、原案ヲ可決致シタ次第ゴザイマス

ス、ドウカ讀會省略ヲ以テ御贊同アランコトヲ求メマス

(「贊成」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會省略ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ讀會省略ニ決シマス、三案共原案ニ

御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會省略ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ讀會省略ニ決シマス、三案共原案ニ

御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會省略ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會省略ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會省略ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 三案共二讀會省略ニ御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

重罪控訴豫納全規則廢止法律案

輕罪控訴規則廢止法律案

罰金及追徵ニ係ル上告豫納金廢止法律案

確定議

確定議

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ原案ノ通決シマス、議事日程ノ第十六刑法中改正法律案、第一讀會ノ續、委員長ノ報告

### 第十六 刑法中改正法律案(安藤龜太郎)

第一讀會ノ續(委員長)

君外四名提出

(土居平左衛門君演壇ニ登ル)

○議長(片岡健吉君) チヨット此際御詰リ致シマスガ、今ヨリ豫算ノ第四分科會ヲ開キタイト云フコトヲ宮崎榮治君カラ申出デラレマシタガ、許シテ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ許スコトニ致シマス

○土居平左衛門君(二百四十六番) 刑法中改正法律案ノ委員會ノ經過ヲ御報道申シマス、此委員會ハ昨日會ヲ開キマシテ、此案ヲ否決スベシト決議致シマシタ、其理由ハ勿論此委員會ニ於キマシテモ、此案ヲ全然否トハ致シマセヌナレドモ、刑法ノ改正案モ今期ノ議會ニ出マスカ、又來期ニ出ルカハ分リマセヌナレドモ、何レ遠カラズ是ガ出ルデアラウカラ、其節ニ之ヲ審議シテモ遅カラヌコトデアラウ、故ニ此案ハ延期ノ精神ヲ以テ之ヲ否決スル、斯ウ云

○東良三郎君(二百九十二番) 私ハ動議ヲ提出シテ居リマスガ、其前ニ政府委員三質問致シマス、其質問ノ趣意ハ刑法ノ改正案ハ既ニ法典調査會ノ決議ヲ終ヘテ、司法省ニ回ッテ居ルトカ云フヤウニ聽イテ居リマスガ、其改正案中ニ今提出ニナッテ居リマスル刑法中改正法律案ト類似ノ改正法ガ加ッテ居

○東良三郎君(二百九十二番) 分リマシタ、動議ヲ提出致シマス

(東良三郎君演壇ニ登ル) ○東良三郎君(二百九十二番) 私ハ此案三附イテ一ノ動議ヲ提出致シマス、

動議ノ趣意ハ本案ヲ再審査セシムルタメ、前同一ノ特別委員ニ付託ス、斯ウ云フ動議デアリマス、此趣意ヲ簡短ニ述べマスカラ、公平ニ諸君ノ御判断ヲ願フ、元來一ノ議案ヲ特別委員ニ付託スルノハ、如何ナル必要ガアツテ之ヲ付スルカ、又委員ハ如何ナルコトヲ調査スルカト申シマスレバ、申スマデモナク其

案ノ全體ニ於ケル贊否ハ勿論ノコト、全體ニ於テ贊成スベキモノデモ、其一部分ニ缺點ガアレバ、之ヲ補正シテ完全ナ案トシテ、本會ニ提出スルト云フコトヲ爲スガタメニ、特別委員ニ付託スル性質ナモノデアルト云フコトナイコトデアラウ、然ル所今委員長ノ報告ニ依ツテ聽キマスレバ、此法案ニ付

イテ委員會ハ如何ナル審査ヲ採ラレタカ、如何ナル議決ヲ爲サレタカト云フコトヲ聽キマスレバ、遠カラズ政府ノ方カラ刑法全部ノ改正案ガ出ルヤウニ聽イテ居ルカラ、其出ルマデ延期スルト云フノ考案ヲ以テ、之ヲ延シタ云フノデアル、所ガ其刑法改正案ト云フモノ、中ニ、本案ト同一類似ナモノガ加ッ

テ居ルヤ否ヤト云フゴトヲ聞キマスレバ、政府委員モ法典調査中ニ左様ナコトハナイト云フコトヲ断言セラレタ、又此後ノ趨勢ヲ考ヘテモ、政府ノ側ニ於テ、斯ノ如キ案ニ類似ナ案ヲ——改正案ヲ提出セラレルヤウナコトハ、恐ラクハナカラウト考ヘル、シテ見マスレバ委員會タルモノハ、須カラク言葉ヲ

改正全部ニ藉リテ、延スト云フヤウナル卑怯ナコトヲシナイト、本案ノ良否ヲ須カラク無遠慮ニ審査討論致シテ、茲ニ報告セラレルガ當然デアラウト思フノデアル(「ヒヤク」)然ルニ委員長ノ報告ニ依レバ、審査ノ手續ハ唯今申シマスルガ如ク、改正案ノ性質ニ附イテ、其當否又此時事ニ適切ナルヤ否

ヤ、斯ノ如キコトガ實行セラル、ヤ否ヤ、又實行シ得ルコトヲ期スルノニハシタト云フノハ、所謂敬シテ遠ケタ敬遠主義、又言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、コトヲ丸デシナイデ、以テ唯一ニ言葉ヲ刑法全部ノ改正ニ藉リテ、玄關拂ヲ致シタ

如何ニ修正シタラバ適切デアルヤ否ヤ、是等ノコトニ立入ッテ審査スルト云フコトヲ丸デシナイデ、以テ唯一ニ言葉ヲ刑法全部ノ改正ニ藉リテ、玄關拂ヲ致シタ

シタト云フノハ、所謂敬シテ遠ケタ敬遠主義、又言葉ヲ換ヘテ申シマスレバ、折角提出者ガ苦心ヲセラレテ提出ニナッテ居ル此案ニ對シテ、玄關拂ヲ致シタト云フノハ、實ニ不親切極マルト云フコトニ驚カザルヲ得ヌノデアル(「然

リ」ト呼フ者アリ)デアルカラ、吾ニハ其事ノ實行シ得ラル、ヤ否ヤト云フコトニ附イテハ、別ニ考ヲ持ツテ居ル、或ハ同ジ住居ノ宅内ニ於テ云々シテ場合

ハ之ヲ罰スルトカ、或ハ他ニ女ヲ繼續シテ蓄ヘル、所謂蓄妾デス、斯ウ云フ場合ニハ罰スルトカ云フ、或ル度合マデハ制限ヲ設ケ或ル度合マデハ之ヲ罰スル其他ハ實行ノ出來ナイコトデアルカラ、刑法デ之ヲ罰スルコトガ出來ナイ

トカ云フヤウナコトヲ、私ハ是ハ完全ナ考トハ言ナイガ、免モ角モ或ル程度或ト云フノハ、實ニ不親切極マルト云フコトニ驚カザルヲ得ヌノデアル

ト云フコトハ全ク出來ナイコトデハナカラウト思フ、免モ角モ是ハ深ク切磋討論ヲ致シテ、研究スベキ價ハ十分アラウト思フノデス、然ルニ一モ二モ

ハ範圍ハ設ケテ之ヲ罰スル、其他ハ罰シナイト云フ、自首緩和ノ方法ヲ執リ

改正ガ出サウデ出ナイブランノモノデアルカラ、ソレガ出ルマデ待タウト云フ

云フ卑怯千萬ナ、是ノ出ルマデ待タウト云フコトデ、本案ノ當否ハ一言モ言ハナイデ否決スルト云フノハ、是ハ誠ニ不親切千萬誠ニ冷ニ冷殺シテシマツタモノデアルカラ、私ハ思フノデ、故ニ願ハクハ諸君ノ公平ナル御判断ニ依ツ

テ、私ノ今提出シマスル案ハ、即チ特別委員ガ審査スルト云フ本質ニ立戻<sup>シテ</sup>デス本質ニ立戻<sup>シテ</sup>此案ノ當否又完全ナリヤ否ヤト云フコトヲ、親切ニ丁寧ニ慎重ニ審査スルト云フ、本然ノ職務ニ立戻ラシムルガタメニ、此案ヲ再ビ

特別委員ニ付シタイト云フノ考デアリマス、ドウカ自分ノ腹中ヲ胸奥ヲデス、

遠慮ナクブチ明ケテ委員會ニ述ベラレテ、否決シテモ宜シイ無遠慮ニ議論ノアル所ヲ鬪ハシテ、否決スルナラ否決スル、修正スルナラ修正スル、全部可ト認メルナラ認メルト云フ、本當ノ議論ヲ茲ニ持出シテ採決ニナルコトヲ、

私ハ希望スルノデゴザイマス、刑法改正ガアルカラ、ソレマデ延サウト云フノハ、甚ダ私ノ不同意ナ次第ナシゴザイマス

○西村淳蔵君(二百七十八番) 議長

○議長(片岡健吉君) 二百七十八番、質問アスカ

○西村淳蔵君(二百七十八番) 唯今ノ動議ハ同一委員ニ付託スルト云フコトデアルガ、ソレデハ矢張不満足ナル結果ヲ得ルコトニナリハシマセヌカ更ニ審査スル、ソレヲ同一委員ニ付託シテハ、所謂敬遠主義ト爲ツテ、變デハア

リマセヌカ、チヨウト其事ヲ確メテ置キタ  
○東良三郎君(二百九十二番) 私ノ考デハ、曩ノ特別委員ハマダ本當ノ審査

ヲシテ居ナイト云フ考ヘ、故ニ進デ本當ノ審査ヲセシムルト云フ考デアリマス

○西村淳藏君(二百七十八番) ソレデハ同一委員デハ、君ノ目的ヲ達シナイト思フ

○東良三郎君(二百九十二番) 達シナイデモ宜シ、完全ナ手續ヲ經ルヤウニシタトイ云フコトヲ述ベタノデアルカラ、最終ノ目的ヲ達スルヤ否ヤト云

フコトハ、別問題デアリマス

○望月長夫君(二十一番) チヨウト委員ノ一人トシテ、唯今ノ東君ノ説ニ辯明ヲ致シテ置キタイ、委員會ハ決シテ本案ノ是非ニ就イテ、何等ノ攻究モ致サナカツタ云フ次第デハアリマセヌ、但シ委員會ノ一致シタ理由由ハ、唯今委員長カラ述ベラレタ理由アル、委員ニ付託セラレテ委員ガ調ベル權能ノ中ニ、必シモ其案ノ善惡ノミヨリ外ニ調べ得ナイモノデハナイ、縱令善イ事デモ其事柄ガ時期ニ適スルヤ否ヤ——時期ニ適スルヤ否ヤト云フコトハ、又委員ノ調査シ得ベキ——ノ權能デアル、刑法ノ如キ大法典ハ容易ニ改正セザルガ至當、是ガ改正ノ時期ニ迫テ居ラネバ、特ニ此箇條ノミヲ修正スル必要ハアルガモ分リマセヌガ、刑法全體ハ——全體ニ於テ不都合デアルカラ、今ヤ改正セネバナラヌト云フコトニ相成シテ居ルノデアル、此一箇條ノミ差急イデ、唯今改正セズトモ宜イ、同ノ時期ニ全部ヲ改正スル時期ニ、全體ノ權衡ヲ計ッテ改正スルガ至當デアル、斯ウ云フ理由デ詰リ一一致シタ、理由ガ此點ニ一致シタノデアシテ、要スルニ否決ト云フコトニ一致致シテ居ルノデゴザリマスルカラ、再び前ノ委員ニ御委託ニナルコトハ、斷シテ御断ヲ申上

モ安藤龜太郎君(二百八十一番) 私モ委員ノ一人トシテチヨウト述べテ置ク、唯今望月君ガ昨日ノ委員會ニ於テ、此案ニ附イテハ利害得失ノコトハ能ク論究シタ言レマシタケレドモ、甚ダソレハ嘘デアリマス、甚ダ私ハ實ニ之ニ就イテ反對ヲ表シマシタケレドモ、四面楚歌ノ聲デ、唯刑法案ガ近ク出ルカラシテ、之ニ依クテ延シテ置クト云フダケノ、極單純ナル理由デ之ヲ否決シタノデアリマスカラシテ、私ハ再び此問題ヲ審査スルタメニ、ドウシテモ委員ニ付託セラレンコトヲ偏ニ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 賛成ヤト呼フ者アリ

○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス、本案ニ附イテ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ致シマス、本案ヲ再調査サセルタメ前ノ特別委員ニ付託スル、斯ウ云フ動議デアリマス、東良三郎君ノ動議ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

モ委員ニ付託セラレンコトヲ偏ニ希望致シマス

○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス、本案ニ附イテ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ致シマス、本案ヲ再調査サセルタメ前ノ特別委員ニ付託スル、斯ウ云フ動議デアリマスガ、延シマシテ御異議アリマセヌカ

モ起立者 少數

○議長(片岡健吉君) 少數ト認メマス、本案ニ附イテ第二讀會ヲ開カザルコトニ決シマシタ、議事日程ノ第十七ハ、委員長ヨリ一時議事日程ヲ延シテ御異議アリマセヌカ

モ云フ申出ガアリマスガ、延シマシテ御異議アリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、議事日程ノ第十八舊神官配當祿處分法案第一讀會、議案ノ朗讀ヲ省略致シマス

#### 第十八 舊神官配當祿處分法案(松島廉作君)

外一名提出

○松島廉作君(百五十番) 議長

舊神官配當祿處分法案

##### 第一條

明治三年十二月社領上知ノ際現ニ其ノ社領ヨリ配當祿ヲ受ケタル者及其ノ家名承繼人タル者ニ限り其ノ受ケタル配當祿ニ基ツキ明治十年

太政官第三十二號布告ノ率ニ據リタル配當祿公債證書額ニ相當スル金額ヲ國庫ヨリ支出シテ之ヲ給與ス

##### 第二條

第一條ニ依リ給與ヲ受ケムトスル者ハ證據ヲ具シテ地方廳ニ出願スヘシ但シ本法施行ノ日ヨリ一箇年内ニ出願ヲ爲ササル者ハ第一條ノ給與ヲ受クルコトヲ得ス

(松島廉作君演壇ニ登ル)

○松島廉作君(百五十番) 私ハ此案ノ提出者デアリマスルカラ、聊カ理由ヲ述べマシテ諸君ノ御贊成ヲ仰ガウト思ヒマス、此案ハ一度ビ本院ヲ通過致シ

マシテ貴族院ヘ送ラレマシタコトガアリマスルガ、不幸ニシテ否決ニナリマシタノデアリマス、ワレガタメニ又再ビ茲ニ提出致シマシタノデアリマスルガ、此案ハ極テ小サイ問題デハゴザイマスルガ、其當事者ニ對シマシテハ餘程深イ關係ヲ有シテ居リマスルモノデゴザイマスルカラ、甚ダ貴重ナル時間ヲ費シマスルノハ、私ニ於キマシテ不本意ニ次第デアリマスルガ、聊カ其理由ヲ申述ベタトイ思ヒマス、此案ノ目的ハ、舊神官ニ向クテ其配當祿ヲ處分ヲ致シテヤルト云フノデアリマスルガ、申換ヘテ見マスルト、舊神官ノ中ニ配當祿ヲ宜シク受ケベキ權利ヲ有シテ居リマシテ、遂ニ之ヲ得ナカツタ者ガアリマスルノデ、ソレニ對シテ處分ヲ致シテヤリタイト云フノガ、本案ノ精神デゴザイマス、御承知ノ如ク、舊神官ト申スモノハ、代々定マツタ所ノ神社ニ仕致シテヤルト云フノデアリマスルガ、

當祿ヲ宜シク受ケベキ權利ヲ有シテ居リマシテ、遂ニ之ヲ得ナカツタ者ガアリマスルノデ、ソレニ對シテ處分ヲ致シテヤリタイト云フノガ、本案ノ精神デゴザイマス、御承知ノ如ク、舊神官ト申スモノハ、代々定マツタ所ノ神社ニ仕致シテヤルト云フノデアリマスルガ、申換ヘテ見マスルト、舊神官ノ中ニ配當祿ヲ宜シク受ケベキ權利ヲ有シテ居リマシテ、遂ニ之ヲ得ナカツタ者ガアリマスルノデ、ソレニ對シテ處分ヲ致シテヤリタイト云フノガ、本案ノ精神デゴザイマス、御承知ノ如ク、舊神官ト申スモノハ、代々定マツタ所ノ神社ニ仕致シテヤルト云フノデアリマスルガ、

當祿ヲ宜シク受ケベキ權利ヲ有シテ居リマシテ、遂ニ之ヲ得ナカツタ者ガアリマスルノデ、ソレニ對シテ處分ヲ致シテヤリタイト云フノガ、本案ノ精神デゴザイマス、御承知ノ如ク、舊神官ト申スモノハ、代々定マツタ所ノ神社ニ仕致シテヤルト云フノデアリマスルガ、

族ガソレハノ領主ヨリ体祿ヲ受ケテ居リマシタノト、少モ變ツタコトハ無イノデアリマス、ソレガタメニ政府ハ士族ニ向ヒマシテ、金祿公債證書ト云フモノヲ與ヘルト云フコトニナリマスト、矢張此舊神官ニ向ヒマシテモ配當祿

公債證書ヲ與ヘルト云フ法律ヲ發布致シマシテ、ソレヲバ與ヘマシタノテゴザイマス、同ジヤウナ關係デアリマスルカラ、同ジヤウナ取扱ニナツテ居リ

得テ居リマセヌ、其配當ヲ得ナカツタ理由ハドウ云フ譯デアルカト申シマスルト、全ク一ハ大藏省ノ誤トモウツハ、地方官ノ誤トニ歸シマスルデアリマス、若シ委員ニ御付託下サルト云フ譯デアルナラバ、成ルベクダケ私ハスルガ、其誤デアルト云フハドウ云フ譯デアルカト申シマス

#### 第一讀會

ルト、太政官ガ明治十年ニ第三十二號ノ布告ヲ以テ、舊神官配當祿給與法ヲ定メ、マルト、大藏省ガソレニ對シテ舊神官配當祿給與規則ト云フモノヲ定メ、マシタノデゴザイマス、而シテ其規則ノ第十條ニ、凡ノ社領ノ内デ社費ト社ノ入用ト各口ノ得テ居リマスル配當ガ、區別ガ、明瞭デナイモノハ其三分ノ一ヲ社費トシ、三分ノ二ヲ配當トシテ給與スペント云フ箇條ガアルノデゴザイマス、ソレガタメニ靜岡縣ノ方針ハ、斯ウ云フ規則ガアルタメニ餘り詳細ナル調ヲシテ、證據ヲ添ヘズトモ此規則ニ依テ、三分ノ二ハ給與セラレルデアラウト云フ、斯ウ云フ譯デ證據モ供ヘシメナインデ差出シマシタ譯デゴザイマス、然ルニドウ云フ譯デゴザイマスカ、大藏省ニ於テハ斯様ニ定メテアルニモ拘ラズ、其箇條ヲ遂ニ實施致シマセヌデゴザイマス、ソレガタメニ靜岡縣ノ配當ヲ受ケテ居リマシタモノハ、皆總テ無證據ナリト認メラレテ給與セラレナカツタ云フ譯デアリマス、サウ云フ事情ニアリマスルカラ、願ハクハ此案ハ委員ニ付託セシメラレマシテ、十分ニ御調査ヲ願ヒマス。

(政府委員大藏省理財局長松尾臣善君演壇ニ登ル)  
 ○政府委員(松尾臣善君) 唯今議題ニナリマシタ、舊神官配當祿處分法案、是ハ今御提出者カラモ御話ノゴザイマシタ通ニ、十三議會ヲ以テ御議シニナツタモノデゴザイマス、即チ貴族院デ否決シタ云フ御話デゴザイマシタケレドモ、サウデハゴザイマセヌ、即チ本議院デ否決ニナツタ案デゴザイマス、ソレデ再び詳シク申上ゲル程ノコトモアルマイト存ジマスケレドモ、一般金祿處分ヲ受ケテ居リマス、ソレカラ祿ノナイン神官ハ即チ固ヨリ無祿ナノデ、祿ハアリマセヌ、所ガ神社ノ收入ノ内カラ神職ノ職分ニ對シテ幾分カ報酬ヲ受ケテ居ツダノデゴザイマス、其後神職ヲ免ゼラレタニ依リマシテ、從ツテ其報酬モ止ツタ、ソレハ當然ノ結果ナシデゴザイマスケレドモ、其免ゼラレタ神職ナルモノハ非常ニ困第ニ陷リマシタガ故ニ、其困窮ニ陷ツタ者ニ對シテ、一時配當祿公債ト云フモノヲ支給シテ、其救濟處分モ既ニ済ンダノデゴザイマス、斯様ナ譯デゴザイマスルノニ、今日更ニ之ニ又祿ヲ支給スルト云フ理由ハ、毛頭ゴザイマセヌ、故ニ政府ハ此案ニハ何處マデモ、反對セシケレバナラヌ譯ニナリマシタノデゴザイマス、一應其事ヲ申シテ置キマス。

○恒松隆慶君(百四十三番) 委員付託ニ願ヒマス——政府委員ハ十分委員會デ述ヘルガ宜シ

○議長(片岡健吉君) 委員付託ノ說ガ出マシタガ、御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、就イテ此請願委員ハ一應申上ゲテ置キマス、ドウモ之ニハ政府ハ反對ヲ致シマスル外、致シ方ナイノデゴザイマス、ト申シマスルノハ、舊神官ノ特ニ祿ヲ有ツテ居ツタ者、

○議長(片岡健吉君) 請願ハ「ペスト」病ニ感染シタル醫師救助ニ關スル請願者大日本私立衛生會々頭土万久元ニアルモノト認ムルニヨリ至急ノ審査ヲ得度此段衆議院規則第百五十三條ニ依リ及請求候也

右請願ハ「ペスト」病ニ感染シタル醫師救助ニ關スルモノニシテ頗ル急要ナルモノト認ムルニヨリ至急ノ審査ヲ得度此段衆議院規則第百五十三條ニ依リ及請求候也

急審查ヲ求メラレマシタ、今其説明書ヲ朗讀サセマス  
(書記朗讀)

右請願ハ「ペスト」病ニ感染シタル醫師救助ニ關スル請願(請願者大日本私立衛生會々頭土万久元)

ベスト病ニ感染シタル醫師救助ニ關スル請願(請願者大日本私立衛生會々頭土万久元)

右紹介議員 恒松 隆慶 脇坂 行三

衆議院議長片岡健吉殿

(「賛成々々」ト呼起ル)

○議長(片岡健吉君) 是ハ討論ヲ用ヒズ採決致シマスガ、恒松隆慶君脇坂行三君ノ要求ヲ容レルコトニ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス、就イテ此請願委員ハ來ル五日マテニ審査ノ結果ヲ御報アランコトヲ望ンデ置キマス——議事日程ノ第十九社寺上地林處分法案、第一讀會、是ハ提出者カラ一時延シテ吳レト云フ請求ガアリマスガ、延シテ御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマス——議事日程第二十高等學校舊復ノ建議案

○議長(片岡健吉君) 第二十高等學校舊復ノ建議案(長谷川場純孝君外三名提出)

○議長(片岡健吉君) 是ハ先キニ説明ガ濟デアリマス——鰐島相政君——是ハ先キニ御報告済ニナツテ居リマスガ此度……

○鰐島相政君(百六十一番) 本案ハ委員長ノ報告通可決アランコトヲ希望致シマス

(「賛成々々」ノ聲起ル)

○議長(片岡健吉君) 本案ハ委員長ノ報告通御異議アリマセヌカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ナケレバ委員長ノ報告通決シマス、議事日程第二十一帝國教育會國庫補助ニ關スル建議案、委員長報告、根本正君

第二十一 帝國教育會國庫補助ニ關スル建議案(星松二郎君外四名提出)  
(委員長報告)

○根本正君(四十四番) 諸君、帝國教育會國庫補助ニ關スル建議案ハ、委員會ニ於テ慎重ニ審議ヲ遂ゲマシテ、満場一致デ以テ可決致シマシテ、此事ハ諸君モ御承知ノ通教育會ヲ教育スル所ノ、教育會デゴザイマシテ、實ニ我帝國ニ取ツテ重ナル仕事ヲ致シテ居リマスル、故ニ此建議案ノ趣意ト云フモノヲ全然御贊成アランコトヲ願ヒマス

(「賛成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 委員長ノ報告通御異議アリマセヌカ  
(「異議ナシ異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ 委員長ノ報告通決シマス、議事日程  
ノ第二十二門司開港區域擴張及海峽航通ニ關スル建議案、委員長報告——栗原亮一君

第二十二 門司開港區域擴張及海峽航通ニ關スル建議案(根本正君外九名提出) (委員長報告)

(栗原亮一君演壇ニ登ル)

○栗原亮一君(十番) 簡短ニ報告ヲ致シマスルデス、本案ハ三回ノ委員會ヲ開キマシテ、此事ハ軍事上ニモ關係ヲ致シマスカラ、陸海軍竝ニ大藏、内務、遞信、農商務、ソレド關係省ノ政府委員ノ出席ヲ求メマシテ、審議ヲ盡シタル所、格別ノ反対ノ意見モナカツタノデアリマシテ、大體ニ於テハ同意ナシニアリマス、政府ニ於キマシテモ——因テ委員會ニ於キマシテハ、全會一致ヲ以テ可決ヲ致シマシタカラシテ(贊成々々)ト呼フ者アリ) 委員會決定ノ通賛成アラソコトヲ希望致シマス

(贊成々々)ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 委員會ノ報告通御異議ハアリマセヌカ

(「異議ナシ異議」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 微異議ガナケレバ 委員會ノ報告通決シマス、議事日程ノ第二十三日本花蓮業補助建議案委員會報告、井上角五郎君

第二十三 日本花蓮業補助建議案(井上角五郎君外十三名提出) (委員長報告)

○議長(片岡健吉君演壇ニ登ル)

裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案  
内田 雄藏君 鈴木 文三郎君 沖繩縣土地法中改正法律案  
朝倉 親爲君 鈴木 文三郎君  
高橋 九郎君 梶野 敬三君  
杉下太郎 右衛門君 前川 権造君

西川 宇吉郎君  
松尾 又雄君  
千田 正友君  
岡田 龍松君  
浦野 錠平君  
横山 富次郎君  
安川 繁成君  
重岡 薫五郎君  
佐藤 伊助君  
青木 正太郎君  
麻生 太吉君

明治三十二年法律第九十八號改正法律案  
内田 雄藏君 梶野 敬三君  
前川 権造君  
大矢四郎兵衛君  
鈴木 忠兵衛君  
竹内 正志吉  
小田 貫一君  
三輪 潤太郎君  
高橋 九郎君  
石原半右衛門君  
大久保 鐵作君  
内藤 正義君  
武市 庫太君  
稻垣 示君  
中 山 平八郎君  
白井 哲夫君  
官有地取扱規則ノ解釋ニ關スル質問書  
右成規ニ據り提出候也

○井上角五郎君(百八十四番) 諸君、本建議案モ委員會ヲ開キマシタ所ガ、多少文章ニ面白クナイ所ガアルト云フコトデ、文章ハ非常ニ修正ヲ加ヘマレタ、但シ意味ニ於テハ少モ違ヒマセヌ、意味ハ元ノ儘ニ唯文章ヲ直シマシタ、サウシテ政府委員ハ之ニ對シテ、極テ委員會ハ満足スル所ノ説明ヲセレタノデ、即チ元來政府ノ方針トシテ、公共組合ニ補助スルト云フコトハ、今日テハ其本旨アハナイ、併ナガラ農民ノ如キ小資本ノ者ガ個々ニナシタル仕事、其仕事ヲ集メテ總括スルト云フト、實ニ國家ノタメニ重要ナル輸出品トナルト云フ、彼ノ茶業ノ如キモノハ是ハ特別ニ其組合ヲ補助スルノ外ハナリ、如何トナレハ大資本家ガ大製造家ガアルノデナリ、丁度花蓮業ノ如キモノ即チ之ニ類シタモノナデアッテ、茶業組合ヲ保護シテ茶業組合ノ保護ハ相當ノ結果ヲ得テ居ル、今日ニ於テハ本案建議ニ附イテ容レルコトハ、政府ハ同意デアル、但シ其金額其年限ニ至リテハ、爰ニ明言スルコトハ出來ナイト云フノハ、  
○議長(片岡健吉君) 委員長ノ報告通御異議ハアリマセヌカ  
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ 委員長ノ報告通決シマス——是ヨリ報告ヲ致シマス

(「贊成々々」ト呼フ者アリ)

○議長(片岡健吉君) 委員長ノ報告通御異議ハアリマセヌカ  
○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ 委員長ノ報告通決シマス——是ヨリ報告ヲ致シマス

(書記朗讀)

議員ヨリ提出セラレタル議案左ノ如シ

古物商取締法中改正法律案  
提出者 望月 長夫君  
美術獎勵ニ關スル建議案  
提出者 根本 正君 安藤 龜太郎君  
西原清東君ヨリ官有地取扱規則ノ解釋ニ關シ原田赴城君ヨリ工場取締及是ニ從事スル労働者ノ保護ニ關スル質問書ヲ提出セラレタリ  
特別委員長及理事左ノ適當選セラレタリ

沖繩縣土地法中改正法律案  
委員長 永田 佐次郎君 理事 西川 宇吉郎君  
舊斗南藩士家祿處分法案  
委員長 記賛職ニ關スル法律案  
委員長(補闕)伊藤 德三君 理事 松島 廉作君  
議員瀆職ニ關スル法律案  
委員長(補闕)伊藤 德三君 理事 松島 廉作君  
特別委員左ノ通指名セリ  
裁判所管轄區域變更ニ關スル法律案  
内田 雄藏君 鈴木 文三郎君  
朝倉 親爲君 鈴木 文三郎君  
高橋 九郎君 梶野 敬三君  
杉下太郎 右衛門君 前川 権造君  
在清國帝國專管居留地特別會計法案  
小崎 義明君 竹内 正志吉  
石原半右衛門君  
大久保 鐵作君  
内藤 正義君  
武市 庫太君  
稻垣 示君  
中 山 平八郎君  
白井 哲夫君  
官有地取扱規則ノ解釋ニ關スル質問書  
明治三十三年二月二日 提出者 西原 清東 賛成者 後藤文一郎  
右成規ニ據り提出候也  
明治三十三年二月二日 提出者 西原 清東 賛成者 後藤文一郎  
外五十五名  
官有地取扱規則ノ解釋ニ關スル質問主意書  
明治三十一年十二月中中国政府ハ熊本市山崎練兵場ト稱スル面積四萬坪餘時價八拾餘萬圓ニ相當スル土地ヲ熊本市ノ所有スル面積七萬坪時價七萬圓ノ土地ト交換シタリト聞ク然ルニ官有地取扱規則第八條ニハ坪數價額相均シキ者ニ非ラサレハ交換ヲ爲スコトヲ得サル明文アリ然ルヲ右ノ處分ヲ爲シタル所ニ依レハ坪數價額ノ相均シト云フノ程度ニ付キ政府ノ解釋如何ヲ知ル苦ム坪數ノ均等價額ノ均一トハ如何ナル程度ニ迄同一ナリト認ム解説

ナルヤ明白ナル答辯ヲ望ム

右質問候也

工場取締及之ニ從事スル労働者ノ保護ニ關スル質問書

右成規ニ據り提出候也

明治三十三年二月三日

提出者 原田 赶城 賛成者 小崎 義明

外三十名

質問主意書

從來我國ニ於テハ工場ノ取締及之ニ從事スル労働者ノ保護ニ關シ適切ハ規定ナキヨリ屢々慘状ヲ見聞スルニ至ル現ニ去ル一月二十四日愛知縣下葉栗郡光明寺村織物業小島新藏所有ノ織物工場焼失シ工女三十一名ヲ燒死セシメタルカ如キ實ニ酸鼻ニ堪ヘサル所ナリ今ヤ我國商工業ノ發達ト共ニ都鄙ノ別ナク諸種ノ工場日ヲ追テ勃興シ從テ多數ノ労働者ヲ傭使スルニ就テハ是等労働者ノ保護及工場取締上相當ノ規定ヲ設クルハ最モ焦眉ノ急要ナルヲ信ス政府ハ此際如何ナル方法ニ依リ之ニ處セントスルカ詳細ノ答辯アラシニトヲ望ム

右及質問候也

○議長(片岡健吉君) 明後日ノ議事日程ヲ報告致シマス

○星亨君(五十一番) チヨット動議ヲ出シマス

○議長(片岡健吉君) 何ノ動議デス

○星亨君(五十一番) 明後日ノ議事日程ニ附キマシテ、色ニ其毎日々々議會ヲ開カレルガタメニ、議事ヲ一議案等ヲ調ベル暇ガナシ、且ツ豫算委員會等モ種々アリマスルノデアルカラ、明後日即チ五日ノ日ハ開會シナイヤウニ御極意ヲ願ヒマス

〔賛成ヤハト呼フ者アリ〕

○議長(片岡健吉君) 明後日休會ニスルコトニハ御異議アリマセヌカ

○議長(片岡健吉君) 御異議ガナケレバ其通致シマシテ、六日ノ議事日程ヲ御報告ヲ致シマス

〔書記朝讀〕  
衆議院議事日程 第十九號 明治三十三年二月六日(火曜日)  
午後一時開議  
第一 市町村立小學校教育費國庫補助法案(政府提出貴族院送付)  
第二 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉  
第三 裁判所及臺灣總督府法院共助法案(政府提出)  
第四 商法施行前ニ登記ナキ株式會社ノ登記ニ關スル法  
第五 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉  
第六 鐵道營業法案(政府提出)  
第七 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉  
第八 私設鐵道法案(政府提出)

第十一 右議案ノ審查ヲ付託スヘキ特別委員ノ選舉

第十二 私設鐵道條例中改正法律案(田口卯吉外三名提出)

第十三 遠洋漁業獎勵法改正法律案(恒松隆慶外八名提出)

第十四 家祿引直處分法案(千田軍之助、外五名提出)

第十五 社寺土地林處分法案(出水彌太郎外六名提出)

第十六 東京市ニ關スル法律案(鷹山和夫外)

第十七 重要物產同業組合法案(恒松隆慶外五名提出)

第十八 殖林ノ爲設定シタル地上權登記ニ關スル法律案(磯田和藏外五名提出)

第十九 虫害地地租特別處分法案(板東勘五郎外十三名提出)

第二十 韓國京釜鐵道速成ニ關スル建議案(星野虎造外七名提出)

第二十一 多渡津港開港ニ關スル建議案(堀家虎造外四名提出)

第二十二 盲啞教育ニ關スル建議案(野尻岩次郎外六名提出)

第二十三 香川縣山林地價特別修正ニ關スル建議案(林喬外一名提出)

第二十四 從軍新聞記者ニ關スル建議案(西原清東君外七名提出)

第二十五 順德天皇御遺跡保存ニ關スル建議案(市島謙吉外十二名提出)

第一讀會ノ續(委員長報告)

明治二十三年一月三日